

福井県代協(水野文
紀会長)では7月17日、
福井県立武生高校で安
全教育出前講座「『車
社会』だから伝えて欲
しいこと」を開催した。
今回の講座は、これま
での高校3年生を対象
としたものとは違い、
約100名の教職員向
けに行った。

同代協は、平成23年
度から、これから車社
会に参加する高校生に
対し安全運転を啓蒙す
る出前講座を開始。受
講生徒数は累計352
9名となり、年々開催
校も増え、社会貢献活
動の一つとして定着し
ている。今回は、教職
員向けということで
「伝える」だけでなく

「伝える」だけでなく
「受ける」ことも大切
と、武生高校で出前講
座を開催した。初開
催となった教職員
向けの講座を終えた
感想を、同代協出前
講座プロシエクトチ
ームの辻大助氏は「
県内トップクラスの
進学校でもある同校
のように、多くの3
年生が



武生高校で出前講座
教職員向けに初開催
福井県代協

は、3年生を対象とし
た講座を行うことを
難しく思っていた。し
かし今回、教職員向
けに講座を行ったこ
とで、先生一人ひと
りが『車社会に出る
ことの責任の重大さ』
を改めて認識してい
ただけたと思う。私
たちが伝えたい生
徒の皆さんに伝え
たい、それは、先生
方や生徒のみならず、
家族や知り合いの方
などたくさんの人に
『伝えていかなくては
いけないこと』とし
て心に響いたから
、一人でも多くの
生徒に伝えていくこ
とが必要であると強
く感じました」と話
す。